

TJ 復活弾、隆作スナイパーミドルも…
 またも 2-2 から勝ち越し許す

駒澤大学 2-3 流通経済大学

5月30日 18:00 RKU フットボールフィールド

駒大 2 (0-2) 3 流経大
 (2-1)

得点者 (アシスト)

【前半】

33分 [流] 高澤
 42分 [流] 高澤

【後半】

50分 [駒] 高橋
 65分 [駒] 鈴木
 74分 [流] 新垣

KOMAZAWA

GK 1 角井 栄太郎(4)
 DF 40 桧山 悠也(1)
 DF 15 立花 皓之介(4)
 DF 2 須藤 皓生(4)
 DF 28 真下 瑞都(2)
 MF 6 大場 淳矢(4)
 MF 13 鈴木 隆作(4)
 MF 12 高田 和弥(4)
 (→60分 14 坂本 和雅(4))
 MF 10 中原 輝(4)
 (→86分 19 深見 侑生(3))
 MF 7 安藤 翼(4)
 (77分 11 室町 仁紀(4))
 FW 9 高橋 潤哉(3)

S U B

GK 21 松村 優太郎(1)
 DF 4 伊勢 涉(4)
 DF 32 猪俣 主真(1)
 MF 5 鈴掛 涼(4)

MANAGER
 秋田 浩一

RKU

GK 31 魏 ミン哲(4)
 DF 13 黒澤 文(2)
 DF 12 アピアタウィア久(2)
 DF 4 本村 武揚(3)
 DF 2 小池 裕太(4)
 MF 5 小野原 和哉(4)
 MF 10 新垣 貴之(4)
 MF 25 小川 隼生(4)
 (→67分 18 高柳 翔一(4))
 MF 3 広滝 直矢(4)
 (→73分 28 伊藤 敦樹(2))
 FW 7 渋谷 峻二郎(4)
 (→88分 26 関 大和(2))
 FW 9 高澤 優也(4)

S U B

GK 22 北条 憧也(2)
 DF 6 小野寺 湧紀(4)
 FW 8 奥田 陽太(4)
 FW 11 岡崎 優希(4)

MANAGER
 中野 雄二

警告 (C) / 退場 (S)

今季初の連敗

連戦をこなす中での2連敗。この日は同じく天皇杯を戦った流経大とのナイトゲームとなった。スタメンにはデビュー戦となった立花、ルーキーの桧山を流経大対策として起用。怪我から復帰した高橋、安藤も先発に名を連ねた。

序盤から攻勢に出る駒大は、2列目の選手を起点とした素早いサイド攻撃からチャンスメイク。しかし、相手の堅守をなかなか打ち崩せない。そうしているうちに、流経大は個人技を生かしたカウンター戦術を採用。33分にはスピードを止められずにPKを与えてしまう。これをしっかり決められて与えてはいけない先制点を与えてしまう。さらに42分にもPKから追加点を献上し、嫌なムードが漂う中前半を2点のビハインドで折り返す。

しかし、ここからが駒大の真骨頂。怒涛の猛反撃が始まる。

50分に右サイドのいい位置でFKを獲得すると、中原の正確なクロスに高い打点で高橋が合わせて1点を返す。その後は坂本を投入して一気に攻め込む。迎えた20分、真下のロングスローを安藤が巧みに落とすと、反応した鈴木が右足を振り抜く。グラウンダー性のボールはネットに突き刺さり、同点に追いつく。

ここから一気に勝ち越しを狙いたかったが、運動量が低下してしまう。前のめりになった裏を突かれる展開となり、74分に勝ち越しを許してしまう。シュートを一旦は角井がセーブするが、そのこぼれ球を押し込まれてしまった。

ここで秋田監督は室町を投入して再度攻撃的な姿勢を見せたが、反撃もわずかに及ばず。上位戦線にはなんとか踏みとどまったが、痛い敗戦に。公式戦3連敗となった。次節は勝ち点が並ぶ明大との直接対決となる。(宮下 響)